

第43回 通常総会 開催

社団法人川崎南法人会第43回通常総会が5月24日(月)、川崎日航ホテルに於いて開催された。

第1部は南郷総務委員長の司会で、杉山副会長の開会のあいさつで幕を開けた。当日は川崎南税務署菅沼署長、川崎県税事務所塚本所長を始め、友誼団体等から多くのご来賓を迎え、山下会長を議長に議事が進行された。山下会長は、冒頭の挨拶のなかで、平成21年度の事業についてはほぼ計画通りに終了することが出来たことと、当会は新公益法人制度の認可に向けて、参加者各位の理解と協力を求めた。議案については次の通り、第1号議案から第4号議案、全て満場一致で承認可決された。

(第1号議案) 平成21年度事業報告承認の件

(第2号議案) 平成21年度収支決算報告承認の件

(第3号議案) 平成22年度事業計画(案)承認の件

(第4号議案) 平成22年度収支予算(案)承認の件

第1号議案では、平成21年度は本部・支部・部会等の会議が年間178回開催された。また税務や経営、あるいは一般教養等広い分野に亘って開催

された研修会が84回、これらに参加された会員数が延べ4,326名、と地域社会に向けての活発な活動を行った。

また恒例の米海軍第7艦隊バンドによる開催、又、かわさき市民まつりへの参加を始めとする地域社会貢献活動などに加え、新しく女性部会役員による租税教室の開催等新たな活動を行った。

総会議事に続いて、平成21年度会員増強受賞者、厚生制度推進功労者、大型保障制度紹介協力者部門受賞者に表彰状が贈呈された。

第2部は記念講演会、講師に政治評論家の屋山太郎氏を迎え、「これからの政局と日本経済を展望する」と題して講演を頂きました。

日本経済、政治の動向は、官僚内閣制度の結末の話、あるいは民主党政権誕生への期待がしばむ話、半年で見せた民主党政権の失敗、民主党支持率急降下等の話など、詳しくユーモアを交えて聞かせてくれました。

平成21年度 会員増強功労者

順不同
敬称略

1) 個人表彰

- ・金 賞 小林 剛一、島崎ハル子、島田 典子
- ・銀 賞 青木 一孝、竹本 一子
- ・銅 賞 橋本 淳子、阿部 勝、福田とき子、小野寺 勉
- ・努力賞 伊東 隆志、松本 寛、中小路信昭、杉山 新、後藤 敏幸、吉松 郁子、梶 知重子、中村 幸信、井口 年英、鈴木 勝美、南郷 昭、小山 宏明、阿部 智彦、本田 稲子、木藤 義一

2) 団体表彰

- ・金 賞 南第3支部
- ・銀 賞 中央第3支部、東第3支部
- ・銅 賞 該当なし
- ・特別表彰 女性部会
大同生命保険(株)
新横浜支社川崎南営業所
A I U保険会社
神奈川営業本部横浜支店

★福利厚生制度推進功労者

株式会社川崎保険センター、小林 剛一

★大型保障制度紹介協力者部門功労者

山下 秀男、南郷 昭、加藤 豊、望月 幹仁



川崎南法人会 山下秀男会長



川崎南税務署 菅沼久雄署長



川崎県税事務所 塚本直樹所長



税理士会川崎南支部 小林憲司支部長



会員増強（個人）金賞 小林剛一氏



政治評論家 屋山太郎氏

平成21年度 事業計画

I 事業計画基本方針

1. 組織の強化
2. 税制に関する研究及び建議
3. 事業活動の充実

II 事業の重点事項

1. 本部・支部・部会役員が一丸となり、組織の拡大強化を図る
2. 研修事業の充実と税知識の普及
3. 地域社会貢献活動に積極的に取り組む
4. 福利厚生事業の推進
5. e-Tax（国税電子申告・納税システム）の普及促進

収支計算書総括表

自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日

科 目	一般会計	収益事業特別会計	内部取引消去	合計決算額
I. 事業活動収支の部				
(1)事業活動収入				
①基本財産運用収入	65,041			65,041
②会費収入	35,830,780			35,830,780
③事業収入	5,857,690	2,665,814		8,523,504
④補助金収入	5,240,600			5,240,600
⑤推進費収入		10,571,300		10,571,300
⑥雑収入	1,586,562	143,493		1,730,055
⑦繰入金収入	3,606,165		△ 3,606,165	0
【事業活動収入計】	52,186,838	13,380,607	△ 3,606,165	61,961,280
(2)事業活動支出				
①事業費	32,229,269	4,083,972		36,313,241
②会議費	2,833,463	708,364		3,541,827
③管理費	16,282,423	4,982,106		21,264,529
④繰入金支出		3,606,165	△ 3,606,165	0
【事業活動支出計】	51,345,155	13,380,607	△ 3,606,165	61,119,597
【事業活動収支差額】	841,683	0		841,683
II. 投資活動収支の部				
(1)投資活動収入				
②特定資産取崩収入	485,618			485,618
【投資活動収入計】	485,618			485,618
(2)投資活動支出				
②固定資産取得支出	355,861			355,861
【投資活動支出計】	355,861			355,861
【投資活動収支差額】	129,757			129,757
III. 予備費支出				
【当期収支差額】	971,440			971,440
【前期繰越収支差額】	11,053,600			11,053,600
【次期繰越収支差額】	12,025,040			12,025,040

貸借対照表総括表

平成22年3月31日現在

科 目	一般会計	収益事業特別会計	合 計
I. 資産の部			
1. 流動資産	12,226,156	0	12,226,156
2. 固定資産			
(1)基本財産	10,000,000	0	10,000,000
(2)特定資産	71,022,432	0	71,022,432
(3)その他固定資産	3,519,129	0	3,519,129
【固定資産合計】	84,541,561	0	84,541,561
【資産合計】	96,767,717	0	96,767,717
II. 負債の部			
1. 流動負債	201,116	0	201,116
2. 固定負債	6,022,432	0	6,022,432
【負債合計】	6,223,548	0	6,223,548
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
【指定正味財産合計】	0	0	0
2. 一般正味財産	90,544,169	0	90,544,169
(うち、基本財産への充当額)	(10,000,000)	(0)	(10,000,000)
(うち、特定資産への充当額)	(71,022,432)	(0)	(71,022,432)
【正味財産合計】	90,544,169	0	90,544,169
【負債・正味財産合計】	96,767,717	0	96,767,717

正味財産増減計算書総括表

自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日

科 目	一般会計	収益事業特別会計	内部取引消去	合計決算額
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1)経常収益				
①基本財産運用益	65,041	0		65,041
②受取会費	35,830,780	0		35,830,780
③事業収益	5,857,690	2,665,814		8,523,504
④受取補助金	5,240,600	0		5,240,600
⑤推進費収益	0	10,571,300		10,571,300
⑥雑収入	1,586,562	143,493		1,730,055
⑦他会計からの繰入額	3,606,165	0	△ 3,606,165	0
【経常収益計】	52,186,838	13,380,607	△ 3,606,165	61,961,280
(2)経常費用				
①事業費	32,229,269	4,083,972		36,313,241
②会議費	2,833,463	708,364		3,541,827
③管理費	16,941,397	4,982,106		21,923,503
④他会計への繰出額	0	3,606,165	△ 3,606,165	0
【経常費用計】	52,004,129	13,380,607	△ 3,606,165	61,778,571
【当期経常増減計】	182,709	0	0	182,709
2. 経常外増減の部				
(1)経常外収益				
【経常外収益計】	485,618	0	0	485,618
(2)経常外費用				
【経常外費用計】	12,489	0	0	12,489
【当期経常外増減計】	473,129	0	0	473,129
【当期一般正味財産増減額】	655,838	0	0	655,838
【一般正味財産期首残高】	89,888,331	0	0	89,888,331
【一般正味財産期末残高】	90,544,169	0	0	90,544,169
II. 指定正味財産増減の部				
【当期指定正味財産増減額】	0	0	0	0
【指定正味財産期首残高】	0	0	0	0
【指定正味財産期末残高】	0	0	0	0
III. 正味財産期末残高	90,544,169	0	0	90,544,169

ひとくち

南法人会 一口コラム



その行列の9割が40代以上の女性、約5～600人、一体その行列のお目当ては？・・・いいえ、演歌の氷川きよしさん、ではありませんよ、なんと元・総理大臣の小泉純一郎氏、国会議員を辞めた今でも相変わらずの人気ぶり、先日、鶴見区の高校講堂で開催された記念式典での講演ゲスト、とにかく来場者のほとんどは女性なので意外でしたが、トークはやはり絶妙でした、こちらが“特に”期待した政局絡みの話は一切なく（がっかり・・・意識して？）今、人気のNHK大河ドラマ「龍馬伝」や「三国志」の話題が中心の40分でした。

・・・只、なんと、それ以上に盛り上がった、当日一番のハイライトは司会の女性（30歳位）が自己紹介した時でした・・・「司会を担当させていただきます「石川さゆり」と申します」（会場大爆笑でした）。（文責：株アサヒプリンティング 谷口）